



当日の参加者とメンバー

Information

◆6月例会（ASPAC新潟大会）

日時：2026年6月13日（土）、2026年6月14日（日）

登録・受付：13：00

開会：13：30

閉会：11：00

会場：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター

6月例会では、JCIが主催する「2026 JCI ASPAC新潟大会」への参加を通じて、現役メンバーが出向制度の意義や価値を体感し、自己成長へとつなげることを目的に開催いたします。

今年度は、4年ぶりの日本での開催ということもあり、より多くの現役メンバーにアジアの仲間との出会いと交流から日本 JC とは異なる運動構築に触れ、「世界との友情」を体感することで、新しい発想や気づきを得る機会とし、出向に対して他人事ではなく自分事として捉えることにつなげてまいります。

例会当日は、国や文化の違いを越えて各国の幸せの形を学ぶセミナーや、日本各地の文化や食、音楽などを体感的に発信し参加者同士が自然に交流できる場としてジャパンナイトへ参加いたします。また運営特別委員会として海外LOMとの交流の場として14日（日）には、マレーシアのアチーバーJCとの交流ランチを設けます。JCだからこそできる国際交流を通した学びに触れることは、現役メンバーにとって大きな刺激となり、今後の活動に対する視野や意欲を広げる貴重な機会です。

運営特別委員会ではこのような例会を通じて、（公社）川越青年会議所の活動だけでは見ることのできない新しい景色を見ることが生まれる現役メンバーの学びを川越の運動へと還元し、より結束力のある縁で結ばれる組織づくりへとつなげていきたいと考えております。引き続き、皆様には現役メンバーの挑戦と成長を温かく見守っていただきたく、何卒よろしく願い申し上げます。

運営特別委員長 藤野 薫

Information

◆ASPAC新潟大会ジャパンプース出展

日時：2026年6月13日（土）

開会：20:00

閉会：22:00

会場：：朱鷺メッセ 展示ホール

来る6月13日（土）JCIが主催する「2026 JCI ASPAC新潟大会」にて広報拡大特別委員会担当の元、日本各地の青年会議所、また世界の青年会議所に川越の存在を知っていただくきっかけを作ることを目的にジャパンナイトでブース出展いたします。

今年度は、8年ぶりの日本でのASPAC開催ということもあり、日本の文化や歴史が注目されることと存じます。川越はその日本に歴史や文化を広く伝えられるまちであり、ジャパンナイトでのブース出展は川越の魅力を最大限に伝えられるチャンスと捉え、川越所縁のお菓子とお茶を提供をいたします。また、マスコットキャラクターを活用し撮影エリアを作り川越青年会議所の存在もアピールしてまいります。

広報拡大特別委員会では会員拡大はもちろんのこと、SNSやマスコットキャラクターを多く活用したPR活動を行い、（公社）川越青年会議所の認知度向上に努めてまいりました。この出展を通じて、（公社）川越青年会議所ひいては川越のPRをするだけでなく、川越を離れた新潟の地で力を合わせるにより、縁で結ばれる組織づくりへの一助となることを確信しております。また今回ASPACのジャパンプースに出展させていただくことでこの先、川越青年会議所が同様の事業を行う際の手本となるよう後世に伝えてまいります。

日頃より皆様には私たち現役の活動に多大なるご支援、ご理解ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。引き続き、私たち現役メンバーの挑戦と成長を温かく見守っていただきたく存じます。何卒よろしく願い申し上げます。

広報拡大特別委員長 瀧澤 博人

理事会報告

第5回理事会

日時：2025年5月7日（木）19時00分～20時40分

会場：川越商工会議所 2階 会議室

議案

第1号議案 5月例会詳細予算（案）に関する件

第2号議案 6月例会（案）に関する件

第3号議案 ASPAC新潟大会ジャパンプース出展（案）に関する件

全議案とも、原案通り可決承認されました。

出席理事 15名中15名

仮入会者紹介

岸田 麻里（きしだ まり）

■事業所：第一生命保険株式会社

埼玉西支社 川越東営業オフィス

■事業内容：保険業

■事業所住所：越市新富町2-24-4 早川TKBビル3F

公益社団法人川越青年会議所 広報 the Voice of JC 2026年5月号
発行：公益社団法人川越青年会議所 2026年度理事長 千田 明寛
〒350-8510 埼玉県川越市仲町1-12
tel：049-229-1810 e-mail：info@kawagoe-jc.or.jp https://kawagoe-jc.or.jp/
編集：総務委員会 印刷：株式会社 櫻井印刷所



2026年メイン事業成功祈願

Report

◆4月例会

日時：2026年4月11日（土）、2026年4月12日（日）

開会：8：00

閉会：15：30

会場：千葉県内房エリア

担当：会員開発育成委員会

去る4月11日（土）～12日（日）の二日間にわたり、「壁を越える二日間 鋸山例会～親睦から生まれる対話で、課題に挑む～」をテーマに、4月例会を開催いたしました。

本年は会員同士がひとりでも多くの仲間と手を取り合い、メイン事業に向けて結束を強固にするためには、主体性を育む必要がありました。会員同士仲間と手を取り親睦を深めながら、自らが他者のために行動できる主体性を育むことを目的に2年ぶりに二日間の宿泊型での開催となりました。本例会では、千葉県鋸南町へ移動しチームで手を取り合いながら鋸山の山頂を目指すと共に更なる親睦を深めることを目的として大懇親会を実施いたしました。また二日目には仲間と協力し合い、朝食づくりを行い、木更津市の八剱八幡神社にてメイン事業の成功祈願を行いました。メンバー全員が心をひとつにメイン事業に向けて意思統一をすることができたものと考えます。しかしながら、本例会においては、事前準備や当日の役割分担、時間管理において課題も見受けられ、参加メンバー全員がより円滑に行動できる運営体制の構築が必要であると感じました。また、対話の機会をさらに増やすことで、より多くの会員同士が深く関わり合える余地もあったものと考えております。今回の経験を通じて得た学びや反省を委員会内で共有し、今後の例会運営やメイン事業へと活かしてまいります。会員開発育成委員会メンバー一同、縁で繋がる組織づくりに向けこれから一年間邁進していく所存でござ

ざいますので、今後ともご理解、ご協力並びにご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

会員開発育成委員長 山本 翔吾



4月例会 鋸山登山前



鋸山登頂後のメンバー



新入会員認証証授与 玉置志布君

Report

◆新入会員オリエンテーション

日時：2026年4月8日（水）

開会：19：00

閉会：20：00

会場：JC会館 D. E ルーム

去る4月8日（水）、第4回新入会員オリエンテーションを開催いたしました。近年、会員数の減少や参加率の低迷が課題となる中、川越青年会議所においては入会歴3年未満のメンバーの割合が増えております。そのような状況だからこそ、継続的にJC運動の意義や目的を学ぶ機会を設け、このまちの未来に主体的に働きかけることのできるリーダーを育成していく必要があると考えております。本事業では、毎月全12回にわたり学びの場を設けることで、会員一人ひとりのモチベーション向上ならびに積極的な参加意欲へと繋げ、組織全体の活性化を図ることを目的としております。

今回の第4回新入会員オリエンテーションでは、「JC会員としてのマナーについて」をテーマに、上田副理事長よりご講話をいただきました。JC活動における礼節や立ち居振る舞い、相手を思いやる姿勢の大切さなど、青年経済人として必要な心構えについて学ぶ機会となりました。また、品格ある青年としての行動や言動は、周囲からの信頼に繋がるだけでなく、地域活動や社業においても大きな力となることを、入会歴の浅いメンバーにも理解していただく貴重な機会となりました。

しかしながら、本事業の実施にあたりましては、事前周知や参加意識の醸成、当日の進行面において課題も見受けられました。また、参加者同士がより活発に意見交換できる環境づくりや、学びを実践へと繋げるためのフォロー体制についても、更なる工夫の必要性を感じております。今回得られた学びや反省を委員会内で共有し、今後のオリエンテーション運営ならびに各事業へと活かしてまいります。会員開発育成委員会メンバー一同、縁で繋がる組織づくりに向けこれから一年間邁進していく所存でございますので、今後ともご理解、ご協力並びにご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

会員開発育成委員長 山本 翔吾



上田副理事長による講和



講話中のメンバーの様子

Report

◆5月例会事前事業（青少年育成委員会）

日時：2026年4月19日（日）

開会：14:00

閉会：16:40

会場：ウェスタ川越 活動室3

去る4月19日（日）に、5月例会メイン事業「世界旅行 in KAWAGOE 2026 ～新たな文化と出会える1日～」に向けた事前事業を、青少年育成委員会の担当のもと開催いたしました。

本事業では、小学3年生から6年生を対象に、日本国籍・外国籍を問わず多くの子どもたちに参加していただきました。子どもたちが異なる文化や考え方に触れ、自分とは違う背景を持つ相手を理解しようとする意識を育むことを目的として実施いたしました。当日は、日本栄養大学学生の皆様による、外国の食文化をテーマとした講演を行いました。子どもたちは国ごとの食文化や生活習慣の違いについて学び、新たな気付きや発見を得る機会となりました。また、メイン事業当日に実施するクッキーの営業体験に向け、実際にクッキーの試食を行いながら、「どうすれば多くの人に手に取っていただけるか」を子どもたちで考えました。さらに、モザイクアートについても、当日の進め方や役割分担について話し合いながら準備を行いました。事業を通して、子どもたちが互いに意見を出し合いながら協力する姿が見られ、自分とは異なる考え方にも目を向ける機会となりました。さらに、設営・運営面においても、多くのメンバーならびに協働団体の皆様にご協力いただいたことで、円滑に事業を実施することができました。本事業は、5月9日（土）に開催されるメイン事業へと繋がる有意義な事前事業になったと考えております。

最後に、事前事業にご参加・ご協力いただきました全ての皆様に深く感謝を申し上げますとともに、ご報告とさせていただきます。誠にありがとうございました。

青少年育成委員長 櫻井 涼太



協働相手の日本栄養大学の金子美来様による
食文化についての説明



グループディスカッション後の発表



当日の参加者とメンバー

Report

◆4月例会事前事業（社会開発委員会）

日時：2026年4月26日（日）

開会：14:00

閉会：17:00

会場：協同組合川越バンテアン 2階大ホール

去る4月26日（日）に、5月例会メイン事業「世界旅行 in KAWAGOE 2026 ～新たな文化と出会える1日～」に向けた事前事業を、社会開発委員会の担当のもと開催いたしました。本事業では、若者を中心に、多様な人びとがまちと向き合い始めるきっかけ

けをつくり、自然な交流が育つ流れを生み出すことを目的として実施いたしました。当日は、協働相手のNPO法人日本語教育ネットワークの外国籍の皆様にも多くのご参加を賜りました。当日の事業では、自己紹介からはじまり、委員会における調査研究発表、NPO法人日本語教育ネットワークの藤長様のご講演、そして、川越市国際文化交流課 多文化共生担当の皆様と協働で作成した「オリジナルすごろく」の遊戯、最後にはすごろくマスの作成「マスワーク」を実施いたしました。各セッションを通じて、行政や地域団体まちで活動する人びとの姿に触れていただき、地域に目を向けていただきました。ご参加の皆様からのアンケートにも「すごろくを通じて多くの交流があった」「クイズを通じて文化の違いを知ることが出来た」「今後も交流の機会があれば参加したい」という声をいただいております。さらには「マスワーク」で皆様に作成していただきました内容は、メイン事業当日に実施するすごろくにて使用させていただきます。設営・運営面においては、メンバーならびに協働団体の皆様にご協力いただいたことで、成功裏に事業を遂行することができました。本事業は、5月9日（土）に開催されるメイン事業へと繋がる有意義な事前事業になったと考えております。最後に、事前事業にご参加・ご協力いただきました全ての皆様に深く感謝を申し上げますとともに、ご報告とさせていただきます。誠にありがとうございました。

社会開発委員長 津久井悠生



当回事業の様子



すごろくマス作成の様子